

I K G の

## 旅館経営再生塾

### 第二四回

今こそ経営革新を！

（執筆）孫田 猛

旅館を取り巻く経営環

境が激変している。とりわけ顧客のニーズ（顕在需要）・シーズ（潜在需要）の変化が著しい。変化の渦のなかで、我が宿だけが変わらない。いや、変われないでいる。

このような状況の中において、単に問題点の解決だとか、改善といった対処療法的な方法では効果がない。

今こそ「経営革新」である。これは、過去の成功体験に頼らないで、今まで実践してきたことを全て一度リセットすることからスタートする。とても勇気があることであり、中途半端な気持ちで

は取り掛かれない。でも、だまっつて扉を開けていれば客がくる時代ではないことは、身をもつて体験済みのはず。

確固たる経営を展開していく覚悟があれば、とにかく第一歩を踏み出していただきたい。

国も「中小企業経営革新支援法」なる法律で、がんばる企業を応援しようとしている。販路開拓や人材育成に対する補助金や中小公庫・商工中金の低利融資制度の活用が条件付きながら活用が可能である。

今までの業界のなかの常識が通用せず、なにが正解なのか不明確な時代において、我が宿の進むべき道を決定するのは、そう簡単な事ではない。

今後数回にわたり、これらの切り口から旅館経営の再考を展開していく。しかしあくまでも回答は経営者であるあなた自身が出すことである。